



一般で決勝に進んだ(左から)山田啓明さん、田中静子さん、濱浦大翔さん

高校生で決勝に進出した(左から)松田笑里さん、嵯名美羽音さん、木本萌衣さん

推し本の魅力表現豊かに

知的書評合戦 BIBLIO BATTLE in HACHINOHE

「第12回ビブリオバトルin八戸」(デーリー東北新聞社、八戸学院大共催)の高校生～一般の部予選会が20日、八戸市のデーリー東北新聞社で開かれ、青森、岩手両県の読書家が「推し本」の魅力を表豊かに発表した。出場者や観客による投票の結果、6人が「チャンプ本」の栄誉を懸けた決勝戦に進んだ。

(桑田友久)



推し本の魅力を発表した「第12回ビブリオバトルin八戸」の高校生～一般の部予選会
=20日、デーリー東北新聞社

高校生～一般の部予選会

6人が突破、11月決勝へ

ビブリオバトルは、発表者がお気に入りの本を持ち寄って魅力を紹介し、観客らが読みたくなった本を投票で決めるコミュニケーションゲーム。2014年から実施している。

予選会には19人がエントリーし、当日は16人が出場。出場者は高校生と一般で各2グループに分かれて、小説やビジネス書など「推し本」を自身の体験や感想を織り交ぜながら、制限時間

5分で紹介した。発表後は2分間の質疑応答の時間が設けられ、グループごとに投票を実施。各グループ1位4人と、高校生と一般でそれぞれ次点の票数を得た2人が予選を突

破した。決勝進出が決まった6人は「結果に驚いているが頑張りたい」「もっとうまく表現したい」などと意気込んでいた。決勝戦は、予選を実施しなかった中学生の部を含め、11月8日午後1～5時に本社6階メディアホールで行う。特別ゲストとして作家の形瀬まささんが登場する。観覧無料。問い合わせは、デーリー東北新聞社コミュニケーション事業部「ビブリオバトル」係。電話0178(80)729911へ。